

上尾市図書館



< 家庭・地域・学校と図書館の連携 >

団体・学校の特徴	「子どもの読書活動支援センター」と連携し、子どもの読書意欲を高める活動をしている。				
所在地（市町村名）	上尾市	会員数又は児童生徒数	27名	活動期間	52年3か月
活動内容	市内小学生への『読書パスポート』の配布や、『読書パスポートコンクール』の実施など。 『あっぴいぶっくるセット本』の小・中学校、市立保育所間巡回の実施など。				

特徴的な活動

毎年、小学校を訪問し、新1年生に対し『読書パスポート』を配布するとともに、パスポートの使い方の説明、絵本の読み聞かせを行い、読書により親しんでもらえるよう、働きかけをしている。また、毎年冬休みに合わせて『読書パスポートコンクール』というイベントを実施している。これは、おすすめ本を紹介する「マイスターシート」を、小学校を通じて提出してもらい、優秀作品には賞状を贈呈するといったイベントとなっている。

いずれも、小学校との連携なくしては行えない事業となっており、それ以外にも各小・中学校への図書の本貸し出し、多様な団体を対象とした本のリサイクルなど、様々な面で小・中学校等と連携するよう、努力している。

『子どもの読書活動支援センター』では、家庭・地域・学校のコーディネーターとして上尾市のすべての子供を本好きにするためのしかけづくりをしている。家庭に向けては、児童・生徒や保護者からの読書相談や子供の本に関する「催し」の開催、地域に向けては、読み聞かせボランティアの養成や資質向上のための講習会の開催などの支援、放課後子ども教室の児童に対して絵本をテーマとした工作やおはなし会の開催、学校に向けては、「えほんあっぴいぶっくるセット本」「あっぴいぶっくるセット本」を市内市立幼稚園・市立保育所間、小・中学校間を巡回させ、保育所や学校の図書の充実を図る等を行っている。

